

一般財団法人 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会
地域共生型社会推進事業助成金

事業完了報告書（公開用）

1、概要

報告日	平成 28 年 4 月 30 日
報告者	山本 良子
助成団体名 (所属団体名)	特定非営利活動法人 リバティール・ウィメンズハウス・おりーぶ
団体住所	〒 520-0502 滋賀 都道府県 大津市南小松 1594-357
団体電話番号	077 - 535 - 0313
代表者 (助成対象者)	理事長 山本 良子
助成対象事業	シェルター機能を持たせた個別相談施設事業
事業（助成）期間	平成 25 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月
事業費総額	981,127 円
助成金総額	900,000 円

※住所・電話番号等は団体のものを記載し、個人情報に関わることは記載しないでください。

次ページ以降に「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」を簡潔に記載してください。

注意事項

- ①共済会ホームページに掲載しますので**個人情報の掲載は禁止**します。
- ②「事業内容」、「事業成果」、「今後の課題など」は**合計5ページ以内**で作成してください。
- ③**写真の掲載は原則禁止**しますが、どうしても必要な場合は最小限度に留めてください。
- ④写真を掲載される場合は**必ず撮影対象の方に事前に了承を頂く**ようお願いします。
- ⑤必ず Word ファイルのまま shigakyo@cello.ocn.ne.jp へメールにてお送りください。

2、事業内容

- ・ 依存症者・DV 被害者等の当事者によるニュースレターを季刊発行しています。
- ・ 今年度も春夏秋冬全4号を発行しました。発行部数は各号約 800 通です。
- ・ 寄稿（一部）、編集、印刷、製本、発送の全行程に当事者が携わって発行しました。
- ・ ニュースレターの構成は、概ね次の通りです。
 1. 卒業生のデザインによる表紙
 2. 理事・スタッフからのメッセージ
 3. 仲間の体験談
 4. 今年度の目標（春号のみ）
 5. 活動・レクレーション報告
 6. 法人ニュース
 7. 利用者の近況
 8. 寄付の御礼・ご支援のお願い
 9. ご支援を頂いた方々
 10. 編集後記

3、事業成果

事業の成果としては

- ・当事者の支援の内容について発信できたことで依存症回復施設としての役割と当施設が収容型の施設ではなく、社会復帰支援の施設であるというを認知していただくにはニューズレターは大きい役割を果たした。
- ・入所しているメンバーそれぞれが役割もって記事を書いたり相談し合う事により積極的参加の姿勢がでてきた。
- ・他の仲間としての依存から共存にと進めるきっかけとなった。

4、今後の課題など

- 発行にあたり、運営費等の問題で発行回数が減るなどしており、資金の獲得について、見直さなくてはならなくなっている。
- 障害者施設として、発送費用のコスト軽減に課題が残っている。
- 利用者と家族との関係の橋渡しが出来れば良いが、方法にていて考える事が必要である。
- 同じ目的を共に果たす事が自信につながった様子です。